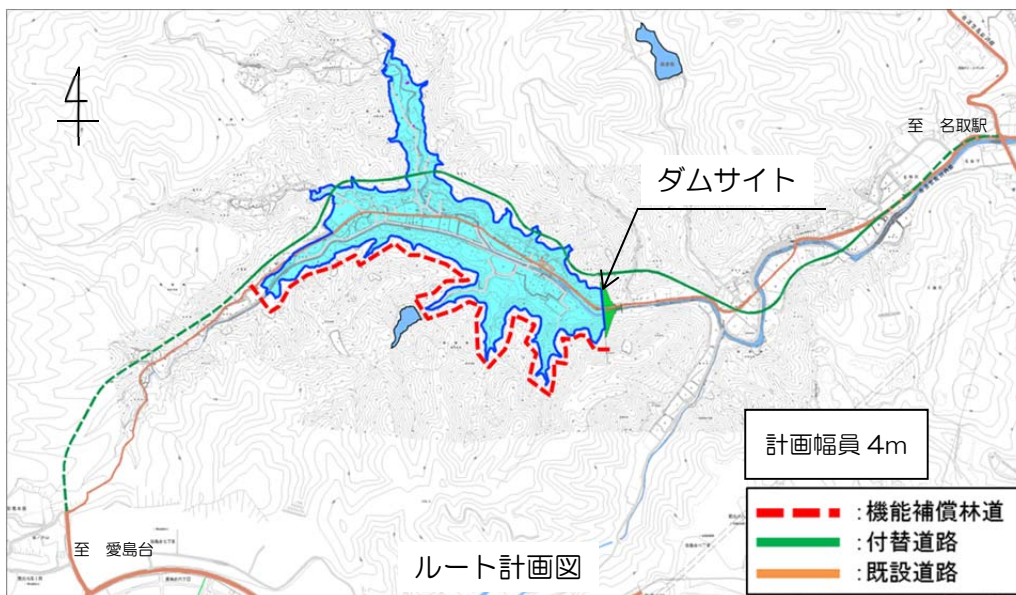


ダムに伴う機能補償林道のルート計画が決定しました

川内沢ダムの貯水池周辺の森林は、高館・千貫山環境保全地域に指定され、杉や広葉樹が広く分布しており、その多くが地元住民の方々（「笠島産業振興協同組合」等）によって良好な森林環境が守られてきました。ダム建設により一部森林管理地への進入が困難となることから、ダム建設後において持続的な森林管理を可能とするため、機能補償林道のルートを検討してまいりました。

国等との協議を進めた結果、ルート計画は、現行の利用形態及び管理運営が維持され、作業の効率性が高いと判断される貯水池に沿った林道線形となり、平成29年1月に決定しました。今後はより詳細な道路計画の検討を行うため、引き続き調査・設計を行ってまいります。



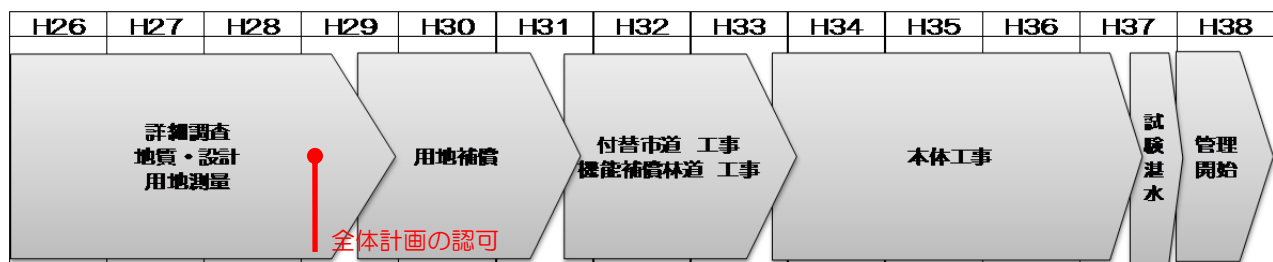
川内沢ダム建設事業全体計画が認可されました

川内沢ダム建設事業は、昨年度、事業計画の見直しを行い、平成29年1月に宮城県行政評価委員会公共事業評価部会より、「事業継続」と答申を受けました。これを踏まえ、平成29年5月に“川内沢ダム建設事業全体計画書”を国に申請しておりましたが、平成29年6月29日付けで“川内沢ダム建設事業全体計画”が認可されました。

一級河川におけるダムの全体計画は建設工事を実施する前に計画について国と協議し、国から認可を受けることとなっております。全体計画の認可により具体的な用地交渉等が可能となりました。今後、用地買収や必要な調査・設計等を鋭意実施していく予定としておりますので、関係者の皆様方におかれましては何卒御協力をお願いいたします。

<事業スケジュール>

現地調査・検討を進めた結果、実施計画の見直しや事業用地内に確認された国土調査未了地等の整理等に期間を要していることから、平成37年度の完成を目標に事業を進めております。



説明会の開催状況について

川内沢ダムの建設に向け、宮城県や地元自治体である名取市が関係地権者及び住民の皆様に対し随時説明会を実施しております。今年は下記のとおり説明会を開催しており、貴重なご意見をいただきました。

説明会の開催状況

- ・平成29年 2月13日 川内沢川笠島地区河川整備懇談会 会場：川内中ノ沢集会所
- ・平成29年 2月27日 川内沢ダム林道説明会 会場：愛島公民館
- ・平成29年 6月 8日 市道笠島川内線整備事業説明会（主催：名取市）会場：愛島公民館



川内沢川笠島地区河川整備懇談会



市道笠島川内線整備事業説明会

<左写真>
名取市建設部
より提供頂きました

専門家による川内沢ダム現地調査を実施しました

平成29年5月11日に「国土交通省国土技術政策総合研究所」と「国立研究開発法人土木研究所」による現地調査が実施されました。

専門家により、ダム予定地の地盤状況を平成27年12月～平成28年2月に掘削した横坑（おうこう）の内部から確認し、今後の追加調査や将来の工事における配慮事項について助言をいただきました。この結果を参考に、追加のボーリング調査を行いダムの実施設計に向けて検討を進めてまいります。



横坑（おうこう）入口



横坑（おうこう）内部にて地質状況確認

●内容についてお気付きの点やご質問等は下記までご連絡ください。

宮城県土木部 河川課 ダム整備班

TEL 022-211-3182 FAX 022-211-3196

E-mail kasen-da@pref.miyagi.lg.jp

宮城県土木部 仙台地方ダム総合事務所 管理第二班

TEL 022-372-2927 FAX 022-375-7535

E-mail sddamk2@pref.miyagi.lg.jp



宮城県公式キャラクター
「むすび夫」

宮城県土木部